

～～第8608回～～

双子山（藤枝）

～H31. 1. 20～

朝の冷込みが厳しく、雨が降りそうな空模様の中、静岡駅を出発。藤枝駅下車後、北口の藤枝市自主運行バス（藤枝駅ゆらく線）に乗車し中山バス停に向かう。中山バス停下車後瀬戸谷幼稚園隣地公園（WCあり）にてストレッチ運動で体をほぐした後、防寒・雨対策の身支度をし出発。石川木材の事務所と材木置場の間の道を西進し、橋を2つ渡ったところで初めて案内標識がある。あとは標識の示す道を進む。舗装されたくねくね曲がっている林道を進む。徐々に勾配がきつくなっていく。暫くして林道わきの少し広い場所で1回目の休憩をとり、着込んだ防寒具を取り水分補給をし出発する。舗装された林道を20分程歩くと、草木を切り開き視界が開けた所に出て、2回目の休憩をとる。高草山の鉄塔、大崩等の焼津市と藤枝市の景観が目の前に広がる。休憩後少し歩くと舗装された林道から、杉木立のハイキングコースになる。硬い舗装道から落ち葉がクッションになる山道になり、快適に足が進む。道幅が広くよく整備された丸太の階段を登り切ると“双子山 345m”の標識（校正者注：標識の標高は誤記）があり、左手に石の文字盤に“一生我慢”と刻まれたモニュメントを見ながら山道を登り切り展望が良い平たんな所に出る。“トラ”“シーサー”などの置物を見ながら両側に石灯籠が並ぶ道を進み三等三角点437mの山頂に到着する。虚空蔵尊の社がある。再び平たんな場所に戻り昼食休憩を取る。空模様が悪くなり雨交じりの風が強くなって、早々に身支度を整え下山を開始する。登山者が少ないせいか下り始めは快適だったが、急勾配の下山道は最近雨が降っていないせいか土面が乾燥していてバラバラと崩れとても滑りやすく歩きづらい下山となってきた。お顔が擦り切れてしまった段の地藏尊で休憩を取り下山を続ける。少し行くと心岳寺の大屋根が見えてくる。いつの間にか舗装路となった道をくねくね回り心岳寺の山門にたどり着く。千両・万両・南天の色とりどりの実が成っていて新春の時期を感じさせるお寺さんだった。休憩後藤枝バイパス谷稲葉インターを目指し舗装道路を進み、静鉄ジャストライン谷稲葉入口バス停に着く。藤枝駅前までバスで移動し、下車後解散した。

参加者：18名（静岡南11、静岡北2、静岡西5）

天候：曇り時々小雨

地図：向谷

コースタイム：静岡駅 749++藤枝駅 808…藤枝駅前バス停 832＝中山バス停 853…瀬戸谷幼稚園隣地公園 857-906…双子山 1020-50…段の地藏尊 1138-45…心岳寺 1220-30…谷稲葉入口バス停 1305-15＝藤枝駅前バス停 1330

記録：静岡南支部 S・U



焼津・藤枝市の景観



昼食後下山開始



段の地藏尊休憩